

公益社団法人桐生青年会議所創立 65 周年 × 桐生市制施行 100 周年・水道創設 90 周年記念事業

子どもがつくるまち ミニきりゅう 2021

ミニきりゅうって??

「ミニきりゅう」は、公益社団法人桐生青年会議所が中心となって開催する、子どもたちによる、子どもたちのための、子どもたちだけで作り上げる仮想のまちです。

参加する子どもたちは、たくさんの職業の中から好きな仕事を体験できます。仕事をする
と、ミニきりゅう専用通貨（ミニル）で給料が支払われ、納税をした後に、まちの中で使う
ことができます。

働くことやお金を使うことを通して、仕事の楽しさや社会の仕組み、お金の大切さなどを
遊びながら学ぶイベントです。

どんな仕事があるの??

市役所、銀行、新聞記者、大工、左官、電気屋、カフェ、たこ焼き屋、かき氷屋、
パン屋のほか、様々な製品を作る工場、遊びの施設などがあります。

※体験できる仕事の詳細は、桐生青年会議所のホームページ（<http://kiryu-jc.com>）に順次掲載されます。

ミニきりゅう 2021 参加者募集

期日・時間＝①9月4日（土）午前10時30分～午後4時

②9月5日（日）午前10時～午後3時

場所＝美喜仁桐生文化会館

募集人数＝各日400人（応募者多数の場合は抽せん）

対象＝小学校1～6年生 ※原則、会場内での保護者の付き添いはできません。

申し込み＝8月13日（金）までに、右の二次元コード、または桐生青年会議所ホームページからお申し込みください。抽せん結果は、8月21日（土）までに、Eメール（minikiryu@gmail.com）でお知らせします。

問い合わせ＝公益社団法人桐生青年会議所ミニきりゅう2021担当・新井（☎46 - 3777）、青少年課青少年係（☎47 - 2184）





写真：(公社) 桐生青年会議所創立 60 周年記念事業「ブロックタウンきりゅう」

≧ 子ども会議を開催し、準備を進めています ≦



桐生市とみどり市の小学校 4～6 年生のうち、応募があった 40 人の子どもたちが、自らのまちをつくるため「子ども会議」を開催しています。会議では、「行政チーム」「運営チーム」「渉外チーム」に分かれ、ミニきりゅう専用通貨のデザインやミニきりゅうの市歌、ミニきりゅうで販売するオリジナル商品などを考えています。

7 月 3 日（土）に行われた第 3 回子ども会議では、「ミニきりゅう市長選挙」が行われ、まちのリーダーとなる市長と副市長が選出されました。今後は、ミニきりゅう市長を中心に、当日の開催に向けた準備が進められます。

ミニきりゅう市長メッセージ

初代ミニきりゅう市長として、子ども会議のメンバーと 1 つになって頑張ります。



(左から) 佐藤さん、大久保さん、荒木市長、ラハマンさん

市長：大久保 里胡さん
 (みどり市立笠懸小学校 6 年生)
 副市長：ラハマン ミシャさん
 (みどり市立大間々東小学校 6 年生)
 佐藤 創さん
 (桐生市立広沢小学校 6 年生)